

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京焼・清水焼



奈良、平安時代にも京都で陶器が焼かれていたが、産地として発展したのは安土桃山時代からであり、江戸時代にかけて数多くの窯が築かれた。食卓用品、茶華道具、置物などがつくられているが、技術、技法の多様さ、華やかさで整然とした美しさが特徴である。

奈良時代 710-794
平安時代 794-1185
安土桃山時代 1573-1603
江戸時代 1603-1868

制作：京都市

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京焼・清水焼



奈良、平安時代にも京都で陶器が焼かれていたが、産地として発展したのは安土桃山時代からであり、江戸時代にかけて数多くの窯が築かれた。食卓用品、茶華道具、置物などがつくられているが、技術、技法の多様さ、華やかさで整然とした美しさが特徴である。

奈良時代 710-794
平安時代 794-1185
安土桃山時代 1573-1603
江戸時代 1603-1868

制作：京都市